

社会や人との関わりなどをテーマに発表

第35回少年の主張大会を開催

町青少年育成町民会議主催の「第35回少年の主張大会」が6月23日、中央公民館で開催され、小学生・中学生の順で、心に感じたことや考えたことなどの力強い発表がありました。

最優秀賞に選ばれた2人は、町の代表として「少年の主張岐阜県大会 岐阜圏域選考委員会」に推薦されました。



最優秀賞に選ばれた今井さんは「気持ちのかよい合う笠松の町を」のテーマで発表



最優秀賞に選ばれた廣井さんは「笠松のために 自分のために」のテーマで発表

審査の結果は、次のとおりです。

(敬称略)

- | | | |
|--------------------|---------------|---------------|
| 【最優秀賞】今井 沙英(笠松中3年) | 廣井まいか(笠松中3年) | |
| 【優秀賞】松脇まりあ(笠松小6年) | 栗本 颯人(笠松小6年) | 高木 康希(松枝小6年) |
| 相崎 実桜(松枝小6年) | 安田 紫音(下羽栗小6年) | 阿部佳乃子(下羽栗小6年) |
| 岩越亜裕美(笠松中3年) | 奥田 桃子(笠松中3年) | |
| 筒井 徳香(笠松中3年) | 森 塔子(笠松中3年) | |

交通安全と防犯を学ぶ

高齢者安全教室



講話を聞く参加者の皆さん

7月2日、中央公民館で高齢者安全教室を開催し、老人クラブ約100人の方が参加されました。

教室では、県環境生活政策課職員と地域安全活動総括アドバイザーを講師に迎え、交通事故防止や振り込め詐欺対策など防犯の講話があり、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

寝たきりの方をお見舞い

町赤十字奉仕団



お見舞い品を贈る奉仕団の皆さん

町赤十字奉仕団員が7月5日、70歳以上の寝たきりの方の家庭を訪問し、お見舞い品を贈るとともに、日々、介護されている家族の皆さんの労をねぎらいました。

お年寄りの皆さんは、団員の心のこもった訪問に感謝され、話しかけにはにこやかに答えられ、なごやかなひとときを過ごされました。